

仕 様 書

1. 件名:水素ガス分析装置

2. 研究の概要

国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、「産総研」という。）再生可能エネルギー研究センターでは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）・グリーンイノベーション基金「水電解装置の評価技術の確立／再生可能エネルギーシステム環境下での水電解評価技術基盤構築」のプロジェクトにおいて、水電解装置の評価基盤設備の構築を検討している。ここでは、海外の電力条件での大型水電解装置の評価を実施するため、水電解装置や水素発電機を含む再エネ・水素システムの評価を目指している。

3. 物品の概要

本装置は、水素ガスを時間的応答性良く、連続的に分析する装置である。また様々な試験場所で利用できるよう可搬式である。

4. 物品の構成

4-1:分析部

4-2:入出力部

4-3:装置サイズ

5. 構成別仕様詳細

5-1:分析部

5-1-1:分析方法は応答性に優れる分析法であること（光学式、質量分析式など）。

5-1-2:水素ガスの分析レンジは、0～10vol.%であること。

5-1-3:分析対象は、水電解装置より発生する水素ガスやエンジン式水素発電機の排出ガスであり、これらに対応して分析できること。

5-1-4:本装置の起動時間は30分以内に起動できること（暖機時）。

5-2:入出力部

5-2-1:入力電力は50Hz、100Vの交流とする。

5-2-2:外部出力は電流あるいは電圧でのアナログ出力であること。

5-3:装置サイズ

5-3-1:本装置の設置予定地は産総研福島再生可能エネルギー研究所実証フィールドエリア内であり、調達請求者が指定する試験場所に可搬して使用できること。

5-3-2:想定するサイズは、 $L \times D \times H = 1 \times 1 \times 1.5$ m に収まるサイズである。

6. 特記事項

6-1:産総研側ユーティリティとの取り合い方法については、その位置・サイズ等の詳細は受注者決定後、調達請求者等と協議した後に決定することとする。

6-2:国内法令を遵守することとし、法令に基づき技術的基準を満たした機器とすること。

7. 出荷前検査・納品確認試験等

7-1:本装置を搬入・据付後、試運転・調整を行い、調達請求者の立ち会いのもと、受注者が標準とする運転条件において確認試験を実施して正常に作動することを確認し、その結果を試験成績書として提出すること。

8. 支給品・貸与品

8-1:特になし。

9. 納入物品

9-1:水素ガス分析装置 一式

9-2:装置類図面 2部 (電子媒体および紙媒体)

9-3:取扱説明書 2部 (電子媒体および紙媒体)

9-4:試験成績書 2部 (電子媒体および紙媒体)

9-5:消耗品リスト 2部 (電子媒体および紙媒体)

※電子媒体は外部電磁的記録媒体を用いない方法で納入すること。

10. 納入場所

10-1:〒963-0298 福島県郡山市待池台 2-2-9

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

福島再生可能エネルギー研究所 実証フィールドエリア内指定場所

11. 納入の完了

11-1:「9. 納入物品」に記載された納入物品が過不足なく納入され、仕様書を満たしていることを確認して、納入の完了とする。

12. 納入期限

12-1: 2025年9月30日

13. 付帯事項

13-1: 搬入・設置完了後の養生材、梱包材は納入者が引き取り、適正に処理すること。

13-2: 納入時には、本装置の安全操作及び一般的な保守について講習を行うこと。

13-3: 納入された製品における能力内の使用中に発生した、納入の完了後1年以内の故障については、その修理、調整等責任をもって無償で行うこと。

13-4: 本仕様書の技術的内容及び知り得た情報に関しては、守秘義務を負うものとする。

13-5: 本仕様書の技術的内容に関する質問等については、調達請求者と協議すること。また、本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、調達担当者と協議のうえ決定する。

13-6: グリーン購入法適用品の場合は、グリーン購入法に定められた判断基準を満たすものを納入すること。